

アクティブ・ラーニング ノ ススメ in かがわ

アクティブ・ラーニングで 学びを深めよう！

- 1 「深い学び」の過程を実現！
- 2 学びを深める問題の発見・解決のプロセス！
- 3 学びを深める思考の可視化！



1 「深い学び」の過程を実現！

「深い学び」とは、児童生徒が学習のプロセスの中で、「見方や考え方」※を働かせて思考・判断・表現し、「見方や考え方」を更に成長させながら、**各教科の内容に関する深い理解とともに資質・能力を獲得していく学び**です。

※「見方や考え方」：様々な事象等を捉える各教科等ならではの視点や、各教科等ならではの思考の枠組み

「深い学び」の過程を実現するアクティブ・ラーニング

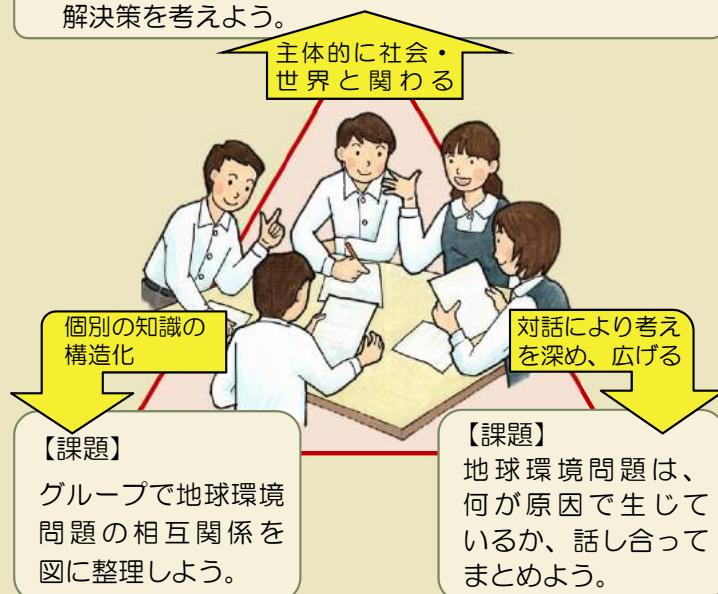
アクティブ・ラーニングの視点は、「**知識が生きて働くものとして習得され、必要な力が身に付くことを目指す**」※ものです。そのためには、「主体的な学び」と「対話的な学び」の過程を実現し、「深い学び」につなげる学びの過程を充実させることが大切です。

「深い学び」の過程では、新たに獲得した知識が、既存の知識と関連付けられたり、組み合わせられたりしていくことで、様々な場面で活用できるものとして身に付きます。

■「深い学び」の過程を実現する課題（例）

【課題】

対立するそれぞれの立場に立って、地球環境問題の解決策を考えよう。



高等学校 公民科 [現代社会]

「私たちの生きる社会 ～地球環境を考える～」より

※「教育の強靱化に向けて（文部科学大臣メッセージ）について」（平成28年5月10日）

その際、教師は習得・活用・探究という学習のプロセスの中で、児童生徒に「**教える場面**」と「**思考・判断・表現させる場面**」を効果的に設計し関連させながら指導することで、知識や技能を確実に定着させましょう。

「深い学び」の過程を通じた学習経験は、学び続ける力に！

アクティブ・ラーニングの視点に基づく授業改善を行うことで、児童生徒は、各教科等の内容的な理解を深めながら、育成すべき資質・能力を身に付けることができます。このような深い理解や資質・能力の獲得は、学ぶことの意義や社会との関係の実感につながり、学習に向かう内発的な動機を高めます。こうした学習経験の積み重ねが、**生涯学び続ける力**の獲得につながります。

2 学びを深める問題の発見・解決のプロセス！

学びを深めるには、問題の発見・解決において、主体的・協働的な学びを促す**教師の意図的な手立て**が必要です。

児童生徒が問題を見いだすために

学習内容に迫る動機付けが、学びを深める問題の発見につながります。例えば、学習対象との出合わせ方を工夫することで、認識と現実のずれに気付いたり、体験活動を通して実社会や実生活における矛盾を感じたりできるようにすることなどが考えられます。

私たちの町では人口が減少しているのに、増加している町があるよ。なぜ？



(中学校 第2学年 社会科
「日本の人口の変化と移り変わり」)

Leaf.2-1「能動的な学習に向かう課題づくり！」参照

よりよい問題の解決を図るために

対話を通して多様な考えを吟味し、それらを統合して問題の解決を図ることが、深い学びにつながります。例えば、思考・判断・表現しながら問題の解決へ向かうように、目的に応じた小集団の設定や、思考の可視化などの工夫により対話を重ねる場面を充実させることで、見方や考え方が成長していきます。

相手や集団を変えて対話を重ねる

なぜ明治時代に近代化が進んだのだろう？
(高等学校 地理歴史科【日本史B】)

欧米文化の導入によって国民の意識が変わった。それが一番の理由では？

アジアや欧米との関係をよくするために、政府が政策として近代化を進めたと考えるべきだよ。

隣のグループは、版籍奉還や廃藩置県などの大改革が原因だと話していたけれど、どう思う？



ICTの活用を通して対話を重ねる

連続技に挑戦！～前方支持回転のポイントを見つけよう～
(小学校 第5学年 体育科)

うまく回転できなくて、鉄棒から落ちてしまう。

腕が曲がっているから、腰が鉄棒から離れてしまうのかもしれないよ。

だから、背中も丸くなって回転スピードが遅くなっているんだな。

それじゃあ、腰が離れないように、脚の付け根で鉄棒を挟むようにしたらどうだろうか。

なるほど。ロープを使って鉄棒から腰が離れないように練習をしてみよう。



Leaf.2-2「学び合いで意欲が高まる！自信ができる！」参照

学びの有用性を実感し、新たな問いに気付くために

自分の変容などを客観的に捉えたり、新たな問いに気付いたりすることが深い学びにつながります。例えば、学習内容とともに学習活動を振り返り、学んだことの良さについてノートに記述したり、相互評価したりする活動の工夫などが考えられます。



あなたの意見のおかげで、納得できる答えにたどり着けたわ。

みんなと話をして、次に調べたいことが見つかったよ。



生徒が考えをまとめた図を使って評価
【観音寺市立観音寺中学校】

3 学びを深める思考の可視化！

学びを深める手立ての一つとして、見えにくい思考を見える形にすることが大切です。互いの考えを比較・関連付けし、それらが整理・統合される過程では、**可視化によって思考が活性化**され、学びの深まりが促されます。

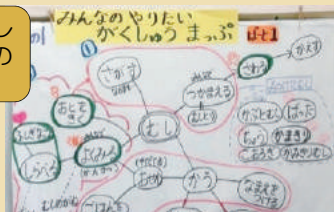
可視化の目的とその良さを共有する

教師は、どのような目的のために思考を可視化するかを明確にし、児童生徒とともにその良さを共有することが必要です。

〈可視化する良さの例〉

- 多様な考えの共有ができる
- 考えを修正したり、関係付けたりできる
- 学びの過程を振り返ることができる

学習の見通しをもつための学習マップ



【高松市立牟礼小学校】

自分の立場を示すための名前磁石



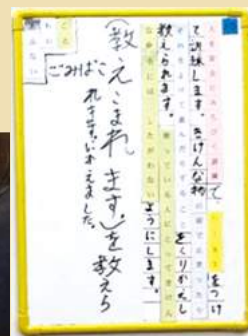
【坂出市立坂出小学校】

自他の考えを比較・関連付けるためのボード



【高松市立協和中学校】

互いの考えを出し合うための文章カード



【高松市立牟礼小学校】

調べたことや考えたこと等を説明するためのワークシート



【香川県立観音寺第一高等学校】

考えの根拠を説明するためのICTの活用



【高松市立協和中学校】

予想を検証するための実物（クリップモーター）の操作



【観音寺市立観音寺中学校】

各教科等の学習場面に応じた可視化を！

各教科等の見方や考え方を働かせて思考・判断・表現する際には、**必要となる言葉や図、表、絵、動作等を効果的に使い、可視化していくことが大切です。**

ただし、可視化が目的ではありません。互いの考えを自由に表出したり、認め合ったりするなど、学びに向かう力を発揮させていきましょう。

アクティブ・ラーニングの参考資料を香川県教育センターWebサイトに掲載していますのでご参照ください。また、研究についてのご相談等がありましたら、香川県教育センター教育研究課までご連絡ください。



〒761-8031 香川県高松市郷東町587-1
TEL 087-813-0931（教育研究課 直通）
FAX 087-881-3270
<http://www.kagawa-edu.jp/educ/htdocs/>

Leaf.3-2「各学校間で学び方をつなげよう！」参照